



AFFICHES DE LA
**BELLE
EPOQUE**

サントリーポスターコレクションに見る
**ベルエポックの
ポスター**

2014年10月27日(木) - 12月26日(金)

会場 京都工芸繊維大学美術工芸資料館
開館時間 10時 - 17時 (入館は16時30分まで)
休館日 日曜・祝日 (ただし11月3日(月・祝)、9日(日)、23日(日)、24日(月・祝)は開館)
入館料 一般200円、大学生150円、高校生以下無料
*京都・大学ミュージアム連携所属大学の学生・院生は学生証の提示により無料で入館できます
主催 京都工芸繊維大学美術工芸資料館 大阪新美術館建設準備室
特別協力 サントリーホールディングス株式会社
お問合せ 〒606-8585京都市左京区松ヶ崎橋上町
TEL 075-724-7924
<http://www.museum.kit.ac.jp/>

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES



京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

ベルエポックのポスター

サントリーポスターコレクションに見る



京都工芸繊維大学美術工芸資料館は、大阪新美術館建設準備室との共同主催で、「サントリーポスターコレクションに見るベルエポックのポスター」展を開催します。19世紀末から第一次世界大戦勃発までの期間は、1900年のパリ万博を一つの頂点としたパリの都市文化が花開いた時期で、良き時代／美しき時代としてベルエポックと呼ばれています。このベルエポックは、ポスターデザインが一気に開花した時代でもありました。近代ポスターの父と言われるジュール・シェレから、トゥールーズ＝ロートレック、スタンラン、グラッセ、カッピエルロ、そしてミュシャ、コクトーまで、優れたグラフィックデザインの数々がパリの街頭を飾りました。

本展覧会では、大阪新美術館建設準備室に寄託されているサントリーポスターコレクションの中から、ベルエポックのポスターを選び、京都工芸繊維大学美術工芸資料館のポスターコレクションと合わせ約80点を紹介するものです。街に溢れる商品広告、自転車や鉄道旅行などのレジャー、ムーラン・ルージュを始めとした歓楽の都としての「夜のパリ」、そして同時代のドイツやオーストリアの芸術的ムードまで、華やかなポスターデザインを楽しみながら、当時の都市生活の雰囲気に触れてください。

1. アドルフ・ポール・ジラルドン(オペラ・エスカルモンド)1889年
Adolphe Paul Girardon. *Esclarmonde*
2. レオネット・カッピエロ(即効気管支薬カタベキシン)1903年
Leonetto Cappiello. *Katabexine*
3. ジュール・シェレ(パリ競馬)1890年
Jules Chéret. *Paris Courses*
4. アンリ・グレイ・リ・アバディ(煙草巻紙)1898年
Henri Cray. *Riz Abadie*
5. アンリ・テリエ(クリシー広場のリネン展示会)1898年
Henri Thiriet. *Exposition de Blanc à la Place Clichy*
6. イェドラブ(ラリュエール(電灯))1895年
Yedrab. *La Luciole*
7. レオン・ルイ・ウーリー(コスモス(タイヤ))1895年
Leon Louis Oury. *Le Kosmos*

全てサントリーポスターコレクション(大阪新美術館建設準備室寄託)

関連シンポジウム

「ポスター研究拠点としての関西」

日時 2014年11月9日(日)13時30分—16時

会場 京都工芸繊維大学 60周年記念館

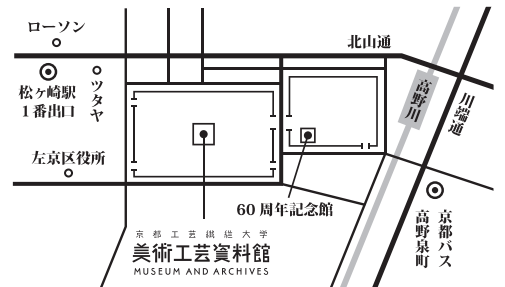
出演 植木啓子(大阪新美術館建設準備室)

木戸英行(DNP文化振興財団)

平芳幸浩(京都工芸繊維大学美術工芸資料館)

山本淳夫(横尾忠則現代美術館)
(50音順)

司会 並木誠士(京都工芸繊維大学美術工芸資料館)



- JR「京都」駅、阪急「烏丸」駅、市営地下鉄「烏丸御池」駅から市営地下鉄烏丸線「国際会館」行に乗車、「松ヶ崎」駅下車、徒歩約8分(「松ヶ崎」駅の「出口1」から右(東)へ約400m、4つ目の信号を右(南)へ約180m)
- 京阪「出町柳」駅5番出口から京阪バス「大原」行、「岩倉実相院」行、「岩倉村松」行に乗車、「高野泉町」下車、橋を渡り左へ約200m(徒歩約8分)